

「カルテ共有」に関するアンケート結果報告

医療の質・安全管理部
医事課医療安全係

はじめに

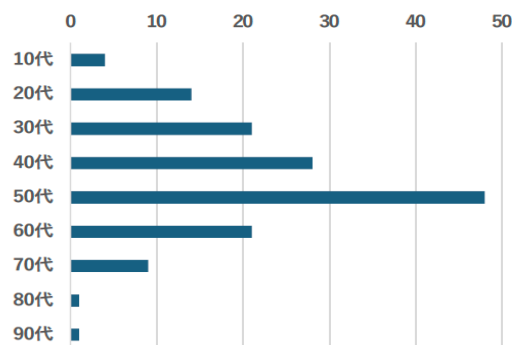
当院では患者参加型医療の一環として、患者さんがご自身のカルテを見ることができ、これを「カルテ共有」と言っています。2019年より入院カルテを、2024年12月より外来カルテを、院内に設置された専用端末で閲覧することができます。

調査方法

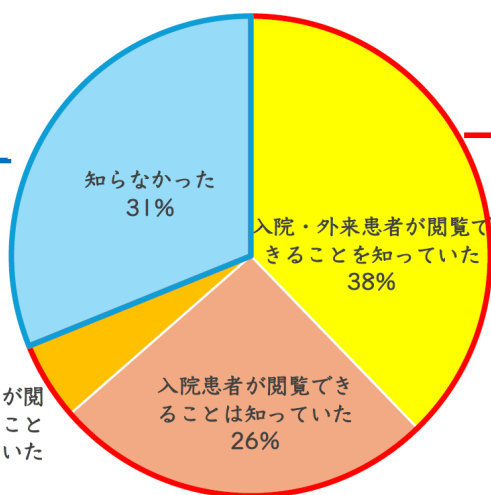
- 実施期間：2025年9月16日～10月17日
- 回答方法：紙面(院内) または Googleフォーム
- 周知方法：院内掲示、ホームページ、SNSで周知

151名の方にご回答頂きました

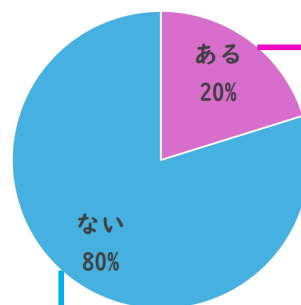
(回答者の年代)



自身のカルテを閲覧できることを知っていましたか？



自身のカルテを閲覧したことがありますか？



【カルテを閲覧した感想】

- ・病気や治療内容に対する理解が深まった (85.7%)
- ・不安が解消された (33.3%)
- ・他の人に勧めたいと思った (9.5%)
- ・病気や治療内容がよく分からなかった (9.5%)

(参考資料①参照)

【カルテ閲覧を希望する理由】

- ・病気について理解を深めたい (98.2%)
- ・治療に対する理解を深めたい (87.3%)
- ・カルテがどういうものか興味がある (27.3%)
- ・カルテの内容に誤りがないか確認したい (21.8%)

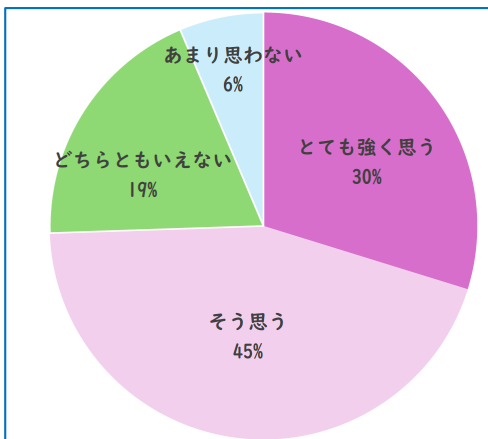
(参考資料②参照)

【カルテ閲覧を希望しない理由】

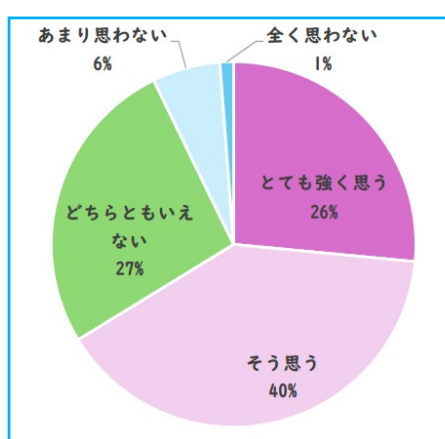
- ・カルテを見ても分からないため (35.7%)
- ・すでに病気や治療内容を十分理解しているため (32.1%)

(参考資料③参照)

自身のカルテを閲覧したい？



カルテを閲覧したことはないけれど、閲覧してみたい？



- ・当院での「カルテ共有」の取り組みを知っている方が7割おり、そのうち実際に自身のカルテを閲覧したことがある方は2割いました。カルテを閲覧した感想として、86%の方が「病気や治療内容に対する理解が深まった」、33%の方が「不安が解消された」と回答していました。
- ・「カルテ共有」について知らない方の中でも、75%の方が自身のカルテを閲覧してみたいと回答していました。
- ・カルテ閲覧を希望しない理由として、「カルテを見ても分からないため」「すでに病気や治療内容を十分理解しているため」と回答した方がそれぞれ3割ほどいらっしゃいました。

「カルテ共有」に関するアンケート結果報告

